



# 城南中だより

舞鶴市立城南中学校  
令和7年3月21日発行  
第14号 通算689号



<http://jonan-maizuru.edumap.jp/> TEL 75-0137

春暖の候 保護者・地域の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育にあたたかいご理解・ご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

## 未来を切り拓く

*Changing to the Supporting Side*



去る14日に、卒業証書授与式を挙行いたしました。厳粛な中にも和やかな式場でご来賓・保護者・教職員らに見送られながら第七十七期卒業生が巣立ちました。

本校区で培った力と自信を胸に、4月から新たなステージを迎えます。多様な自己実現を果たし、やがて彼ら一人ひとりが次代を支えて幸せに生きることを祈念し、心からのお祝いとともに 送り出しました。

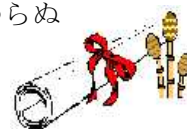
## 明るく元気な 我らの城南中学校

5日には「学校運営協議会」を開催しました。学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組み、一体となって特色ある学校づくりを進めるための仕組みです。本校の委員は 学識経験者（特別支援教育スーパーバイザー）・地域住民（元教育委員・本校同窓生・元PTA会長）・PTA会長・校長・教頭・教務主任・生徒指導主任の9名から構成されています。本年度最後の会議では、校長が作成した学校運営の基本方針に則り校区一丸となって進めてきた教育実践や生徒達のすがたについて、学校経営計画の項目一つ一つと照らし合わせながら検証しました。「総合的な学習の時間」における探究活動の活性化を通じて生徒達が広く社会とつながり、多くの方々に頑張りを褒めて頂く機会が増えたことや、スポーツ・文化両面での生徒達の幅広い活躍の様子などを確認しました。また、改めて「教育のユニバーサルデザイン」が今の落ち着いた学校につながり、生徒達の活躍や学力向上・先生達の研修意欲の向上などに反映していることや、2年目に入る「インクルーシブな学校運営」の意義と価値・今後の展望を生徒・保護者とも十分に共有して、さらに良い学校にすることなど、1年間の成果と課題について熟議を交わしました。

本日の修了式では、令和6年度の堅実な生活を振り返り、心身の健康がかけがえのないものであることや、今日まで積み上げてきた校区の安心・安全を支える「城南スタイル」や「共生社会の創造」について改めてかみしめました。そして、卒業生が果たしてきた様々な役割を、在校生が新学期からどのように発展させていくのか知恵を絞り、新入生とともに展望をもち、1日の大半を過ごす学校での有意義な学びをつくる当事者となることを、再確認しました。

保護者・校区の皆様方のご厚情に感謝申し上げます。新学期からも、皆様方の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。お体を大切に、どうぞご自愛ください。

舞鶴市立城南中学校 校長 福本 浩介 教職員一同



より良い学校教育で、より良い社会をつくる